



介護老人保健施設 太陽

令和2年度

さんさんだより

第2号
発行責任者
山下亮一
制作:広報委員会



1階療養棟では七夕飾りを作り、笹竹に取り付けました。ご利用者様一人一人が短冊に願い事を書かれました。ご自身の健康やご家族の幸せを書かれ、スタッフもその願いを見て心が温かくなりました。「昔は家で七夕も飾りよったもん」「昔ば思い出して懐かしかー」等の利用者様の声が聞かれました。



2階療養棟ではスイカ割りを行いました。恥ずかしがりながらも何度も叩かれる方や力いっぱい一度に叩き割る方とそれぞれ。スイカが割れると大きな歓声が上がっていました。割れたスイカはみんな美味しく頂きました。



通所では「①朝の迎え時体温測定、手指消毒、マスク着用②到着後は手洗い、お茶うがい③熱や風邪症状ある場合利用を控える④他県から帰省される方との接触がある場合2週間利用を控える」上記①～④を利用者様にお願いし、感染予防に努めています。集団で行っていたレクリエーションは密を避ける為、塗り絵・フリント・言葉づくり等に内容変更して行っています。また、通常よりテーブルの間隔を取り、席の配置も間隔を空けています。このような状況の中でも、通所利用を楽しみに来られる利用者様に感謝の気持ちでいっぱいです。今後も感染予防に努めながら、利用者様に楽しんで頂けるよう色々計画を立てていきたいと思ひます。

